

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	事業所理念は玄関に掲示されているが、管理者と職員は理念を共有して実践につなげているとは言えない。	職員全員が理念を理解し、その理念を共有し実践していく。	事業所理念を、目に付きやすいスタッフルームにも掲示する。グループホーム会議では、全員で理念を唱和し、日々の介護、業務時においても、理念に添っているかと職員同士確認し合う。	3ヶ月
2	36	誇りやプライバシーを損ねない言葉掛けや対応はしているが、車椅子用のトイレがカーテンでおりプライバシーの確保が十分とは言えない。	利用者様が安心して排泄出来るように工夫する。	住環境に適したアコーディオンカーテンを、新たに設置し既存のカーテンも使用した上で、トイレ介助を支援する。	改善済
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。